

名和ペタンク愛好会 女子ダブルスで**全国第3位**

第22回日本ペタンク選手権大会が、鳥根県東出雲町で、10月6・7日の2日間盛大に開催され、北海道から九州までの各都道府県代表128チーム320人の選手が日本一を目指してトップを競いました。

女子ダブルス鳥取県代表の「名和カローT」（法橋登志子・仲川照美ペア）は激戦の予選を通過し、決勝トーナメントへ進出。全国の強敵を次々と破り大健闘の結果、見事第3位に入賞し、鳥取県大山町名和の名を全国にアピールしました。

名和ペタンク愛好会（会長 仲川操）は、男女共4年連続で鳥取県代表として全国大会に出場しており、今回念願の全国第3位の栄誉を勝ち

日本ペタンク選手権大会



後列左から：仲川照美選手、仲川操監督、法橋登志子選手 前列：鳥取県ペタンク協会事務局長の浅井康之さん

そばに大山の味を

大山旅館組合が大山そばを研究



9月26日、大山旅館組合（財）大山恵みの里公社・大山振興課が共催して、大山中の原スキーセンターで「大山そばワークショップ」を開きました。宮内製麺所（大山町稲光）から、大山町産そば粉を使った麺を提供していただき、自店で使っているそばとの比較、食味を研究しました。今後は、大山そばの定義づけ・トップピング研究をして、大山ならではの味をだそうと話がはずみま

取りました。

ご協力ありがとうございました 募金の結果



大山町赤十字奉仕団名和支部（委員長 牧野一則、会員19人）が行った募金活動の結果を報告します。それぞれ熊本県大雨災害と新潟県中越沖地震の復興義援金として寄付させていただきました。

* 5月13日みくりやポートフェスティバルさざえ祭での集計分 10,171円

* 8月5日みくりや市での集計分 16,740円

中山地区消防団 消防ポンプ自動車が新しく!



ナンバーは「111」「222」「333」です

このほど、中山地区の消防ポンプ自動車3台が新しくなりました。これは、中山地区の消防ポンプ自動車導入から20年以上経過し、老朽化が目立ってきたこと、更なる消防力の向上のため、新しくしたものです。

新しい消防ポンプ自動車は、これまでより大型で、一目で町消防団であることが分かるようにその車体には、町章も入っています。住民の皆さまには、この車が活躍することが無いよう、火の取扱には十分気をつけてください。